

会議等名	平成20年度 第1回 海老名市総合計画審議会
日時	平成20年11月4日(火) 14:00~15:40
場所	海老名市役所 3F 政策審議室
出席者	委員：鈴木(守)会長、外村委員、飯田委員、鈴木(輝)委員、木下委員 森川委員、石井(正)委員、赤井委員、間宮委員、高林委員 石井(伸)委員、岡本委員、菅谷委員 (欠席井上委員) 事務局：高橋企画部長、瀬戸企画部次長、山崎企画政策課長、 倉橋行政経営課長、東城主査、江下主査、内田 (傍聴者 0)
<p>1. 開 会 (事務局)</p> <p>2. 会長あいさつ(鈴木会長)</p> <p>○「海老名市第四次総合計画」の将来都市像「快適に暮らす 魅力あふれるまち 海老名」の形成に向けた事業展開が図られている。</p> <p>○「第四次総合計画」は「計画・予算・実施・評価」が連携したシステムを構築し、行政評価の結果や海老名市を取り巻く社会情勢に適確に responding していくために、適宜、見直しを図っていくもの。</p> <p>○ 将来の海老名市のために、市民・総合計画審議会・市議会・行政が議論を重ね、策定を進めてきた第四次総合計画の着実な取り組みを期待する。</p> <p>3. 議 題(進行 鈴木会長)</p> <p>(1)海老名市第四次総合計画 実施計画ローリングの概要について</p> <p>○事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画、行政評価、予算の連携について ・H20 行政評価結果について ・H20 実施計画ローリングの考え方について ・H20 実施計画ローリング概要 一覧及び個別事業について <p>≪意見・質疑等≫</p> <p>○321103 外国語教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導講師は増加するが、授業時間数は変化しないのはどういうことか？ ・授業時間数の内訳は？ ・小学校3・4年生の授業時間(230時間)は5・6年生の授業時間(185時間)よりも少ないのか？ <p>⇒ 指標の記載内容について確認し、適切な内容での記載とする。</p> <p>○413203 生ごみ処理機の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの搬出→処理→堆肥保管→利用→作物栽培→販売→消費→生ごみ といったサイクルの確立を図られたい。 ・農業をとりまく現状のシステムのままでは生ごみ堆肥化のサイクル確立は困難。別途、新たな体制・システムづくりが必要。 <p>⇒ 詳細については、今後、関係機関等と調整・検討していくとのこと。</p>	

○431205 海老名市防犯緊急通報装置設置モデル事業

・具体的にどのような機能を持つものなのか？ 子どもでも扱えるものなのか？

⇒ 警察直通電話(110番)、防犯カメラ、サイレン・赤色回転灯を備えたもの。

神奈川県が県内5基設置のうちの1基を中央公園に設置し、市は設置場所等の研究の後、来年度5基設置する予定。子どもでも扱えるであろう。

○411101 えびなの森創造事業

・地域や市民で植樹した樹木の管理について、市の支援はなされるのか？

⇒ 環境に対する意識の高揚を図るため、地域や市民の手による植樹・管理を行っていただきたいと考えている。

○223302(仮称)歴史資料収蔵館の改修・維持管理事業

・「223201 郷土資料館(温故館)設置事業」は観光振興の面からも、事業継続していただきたい。

⇒ 温故館のあり方についての報告書が提出されている。市としての考え方を整理していくことになるであろう。

○全庁的にわたる事業や明確な所管のない事業等について、取りまとめはどのように行っているのか？

⇒ 企画所管課にて整理・一定の方向性を位置付け、各所管へ移管していくケースが多い。

○犯罪発生抑制等、防犯について、市の積極的な取り組みを期待したい。

⇒ 警察との連携のもと、防犯意識啓発・防犯活動等への支援を実施している。

(2)行政視察について

○静岡県富士宮市 フードバレー構想、静岡県沼津市 沼津駅北口駅前広場整備を想定し、1月中～下旬に実施

今後、日程調整等、詳細を決定し、審議会へ報告

4. その他

5. 閉 会 (鈴木会長)

以 上